

山梨県立大学大学院人間福祉学研究科履修規程別表（第2条関係）

授業科目		単位数		履修方法及び修了要件	
		必修	選択		
基礎科目	人間福祉学特講		2	1 以下の通り30単位以上を修得すること。 【修士の学位論文選択者】 必修科目12単位に加え、研究科目内「人間福祉学特別研究Ⅰ」「同Ⅱ」「同Ⅲ」計6単位必修。基幹科目、関連科目、実習・演習科目の選択科目から12単位以上を修得すること。（但し実習・演習科目から3単位以上修得すること）	
	人間福祉学研究方法		2		
	スーパービジョン特講		2		
	小 計		6		
基幹科目	子ども虐待領域	子ども虐待臨床特講	2	【特定の課題についての研究選択者】 必修科目12単位に加え、研究科目内「人間福祉学課題研究」2単位必修。基幹科目、関連科目、実習・演習科目の選択科目から16単位以上を修得すること。（但し実習・演習科目から5単位以上修得すること） 2 必要な研究指導を計画的に受け、かつ、修士の学位論文、又は、特定の課題についての研究の成果の審査及び試験に合格すること。	
		虐待傾向を示す親の心理・社会的特徴	2		
		アタッチメント理論の臨床応用	2		
		ソーシャルペダゴジー			2
		子ども虐待とアドボカシー			2
		小児精神医学特講			2
	小 計	6	6		
関連科目	子ども理解領域	臨床発達心理学特講	2		
		子どものウェルビーイング特講	2		
		発達障害支援特講		2	
		多文化共生教育・保育特講		2	
		子どもと表現特講		2	
	ソーシャルワーク領域	ソーシャルワークの価値と理論		2	
		ソーシャルワークの実践と分析		2	
		ファミリーソーシャルワーク特講		2	
		地域福祉論特講		2	
		地域福祉マネジメント実践方法論特講		2	
		福祉行財政学特講		2	
	小 計		22		
	実習・演習科目	実習	子ども家庭福祉実習Ⅰ（施設）	2	
子ども家庭福祉実習Ⅱ（市町村、在宅）			2		
子ども家庭福祉実習Ⅲ（児童相談所）			2		
演習		子ども家庭福祉実践演習Ⅰ（施設）		1	
		子ども家庭福祉実践演習Ⅱ（市町村、在宅）		1	
		子ども家庭福祉実践演習Ⅲ（児童相談所）		1	
		人間福祉実践演習Ⅰ		2	
人間福祉実践演習Ⅱ			2		
小 計		13			
研究科目	人間福祉学特別研究Ⅰ		2		
	人間福祉学特別研究Ⅱ		2		
	人間福祉学特別研究Ⅲ		2		
	人間福祉学課題研究		2		
	小計		8		
合計			12	49	